

～現在募集中のボランティア情報～

分野	事業等の名称	担当課 (電話)	事業(活動)内容	活動時期・場所
国際	ワンナイトステイ	コミュニティ推進課 (048-477-1583)	日本語国際センター研修生のホームステイ受入れ(原則として1泊2日)	適宜実施 各家庭
国際	日本語学習支援員	教育相談センター (048-477-7204)	来日して間もない児童生徒に、基本的な日本語会話の支援	年間して活動 市内小・中学校
防犯	新座市自主防犯パトロール	市民安全課 (048-477-2502)	各町内会区域内でのパトロール(主に児童・生徒の登下校時)	通年活動 防犯パトロール実施町内会区域 域内ほか
福祉	みどり学園保育補助	障がい者福祉課 みどり学園 (048-478-6957)	保育活動の補助(準備・片付け・歩行介助・おんぶ・抱っこ等)	みどり学園
福祉	トワイライトステイ	子ども家庭応援室 (048-424-9608)	保護者の帰宅が遅い家庭の児童の、夕方から夜にかけての預かり、夕食や入浴の提供	適宜実施 協力家庭宅
福祉	新座市ファミリー・サポート・センター事業	子ども家庭応援室 (048-424-9161)	保育施設までの子どもの送迎等、仕事と育児の両立のために必要な援助活動	適宜実施 協力会員宅
福祉	お父さん応援隊	子ども家庭応援室 (048-424-9608)	①市民まつり子どもひろばへの参加、②お父さんと一緒にふれあいウォーク③お父さん応援隊写真展の開催など	①10月②11月 ③1月下旬～2月下旬 市役所 外
福祉	新座市児童センター応援団	新座市児童センター (048-479-8822)	児童センターでスタッフとともに、子どもの育ちや学びを見守り、支える。 子どもと一緒に遊ぶ、赤ちゃんの見守りなど	随時 児童センター
福祉	地域の健康づくりを考える会	保健センター (048-481-2211)	中学校区毎に参加者がテーマを考え、ウォーキングやマップ作りなどの健康づくり活動を実施	1～2か月に1回 市内等
福祉	デイサービス介助ボランティア	福祉の里 (電048-481-2910)	タオルたたみ、お茶入れ、ゲームの参加、食事の準備、食器洗い、散歩介助、障がい者福祉センターで実施する各種講座補助など	通年、午前・午後・1日で本人の希望する時間帯 福祉の里
環境	にいざ まち美化パートナー	環境対策課 (048-481-6769)	団体ごとに行う市内道路の清掃美化活動	概ね各団体月1回活動 市内
環境	彩の国ロードサポート制度	環境対策課 (048-481-6769)	県管理道路の清掃活動及び歩道に設置された植樹帯等を行う植栽等の美化活動	年4回以上 県管理道路
環境	違反簡易広告物除却推進員	環境対策課 (048-481-6769)	推進団体ごとに提出された除去活動計画書に従い、市内の違反簡易広告物の除去	適宜実施 市内
環境	新座市ボランティアガーデナー	コミュニティ推進課 (048-477-1583)	対象施設における花の植栽や花苗・種子の手配など	適宜実施 市内公共施設にある花壇等
環境	新座市グリーンサポーター	みどりと公園課 (048-477-2987)	市内雑木林の下草刈り、自生育成などの維持管理活動、啓発・PR活動、研修など	月3～4回活動 総合運動公園 外
環境	新座市緑の保全巡視員	みどりと公園課 (048-477-2987)	①緑地内の植生調査、②カタクリ開花時期の巡視活動、③下草刈り活動など	①通年 ②3月下旬～4月上旬 ③7月
環境	新座市公園トイレクリーンキーパー	みどりと公園課 (048-477-2950)	市内トイレ施設の清掃、施設内のごみの収集及び処分、施設の破損等を見つけた場合の連絡	適宜実施 池田五丁目児童遊園、柳瀬川河川敷広場、野火止上北ふれあい公園、新座駅南口公園
環境	新座市公園低木・生け垣刈り込みサポーター	みどりと公園課 (048-477-2950)	低木及び生け垣の植栽及び剪(せん)定、清掃、公園内の施設の破損等を見つけた場合の連絡など	適宜実施 栄五丁目児童遊園 外21か所
環境	新座市公園パートナー「花の広場」	みどりと公園課 (048-477-2950)	市内公園内の清掃、除草、草取り及び花の植栽作業など	適宜実施 野寺公園外6か所
環境	新座市小規模公園管理サポーター	みどりと公園課 (048-477-2950)	低木及び生け垣植栽の剪定及び灌水、公園内の清掃、剪定、清掃など	適宜実施 北野入口ミニパーク・堀ノ内やすらぎ広場 外6か所
生涯学習	生涯学習ボランティアバンク	生涯学習課 (048-424-9616)	生涯学習ボランティアバンクに登録している個々の登録内容で、市民からの依頼に応じて活動	随時活動 市内
教育	ピア・サポーター	教育相談センター (048-477-7204)	学校・家庭等での不登校児童生徒や集団不適応児童生徒への支援	適宜実施 小学校、中学校、適応指導教室「ふれあいルーム」



# にいざの地域活動だより

第27号

～新座で「ボランティアをする」「働く」「学ぶ」ための情報紙～

～トピックス～

発行:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室

発行日:平成24年7月



## ～彩の国ボランティア体験プログラム参加者募集～

7・8月の夏休みを中心に、「ボランティア活動に興味があるけれど、どんなものがあるのかわからない。」「機会があったらボランティアをしてみたい。」そんな気持ちをお持ちの子どもから大人まで、気軽にボランティア活動を体験してもらおうと、たくさんの体験メニューを用意しました。

活動内容	活動先	備考
保育補助・軽作業等 (保育士の補助など)	市内保育園等	多くの施設では高校生以上の活動受入れとなりますが、数か所の施設では中学生の方の受け入れもしています。
小学校低学年の保育補助	市内17か所	高校生以上
高齢者の介助等 (話し相手・散歩など)	市内特別養護老人ホーム 老人保健施設等	どなたでも (数か所の施設では、年齢制限があります。)
障がい者の作業補助等 (話し相手・散歩など)	市内デイケア施設等	どなたでも (数か所の施設では、年齢制限があります。)
使用済切手の整理等	新座市社会福祉協議会	どなたでも

◆受付期間/7月2日(月)から7月20日(金)まで(土日祝を除く)午前9時から午後5時まで  
新座市社会福祉協議会ボランティアセンター窓口にて(新座市役所第三庁舎1階)

◆申込方法/受付には必ず本人が直接来所ください。  
・各メニューとも定員になり次第締め切ります。  
・原則として連続3日間以上活動ができる方。  
・下記日程の事前説明会に参加可能な方。

◆参加費/280円(ボランティア活動保険代)※体験に必要な交通費・食費等は参加者負担です。

◆事前説明会/会場⇒新座市役所第三庁舎2階会議室  
児童関係施設希望者⇒7月20日(金)午後3時から4時30分まで  
高齢者・障がい者関係施設希望者⇒7月23日(月)午前10時から12時まで

◆問合わせ/詳細につきましては、新座市社会福祉協議会ボランティアセンターへ問合わせ、またはホームページをご覧ください。

TEL:048-480-5705

HP:<http://www.niizashakyu.or.jp/>または、新座市社協で検索



問合せ:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室(市役所本庁舎2階)

TEL:048-477-1583(直通)

URL:<http://www.city.niiza.lg.jp>

～新座市市民公益活動補償制度～安心してボランティアや市民活動を行うために～

～登録は新座市役所コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室で～

新座市市民公益活動補償制度は、ボランティアをはじめ市民活動を行っている方々に代わって市が保険料を負担することで市民活動中の事故を救済し、市民の皆さんが安心して活動に参加できるよう補償する制度です。**(市民の皆さんが、保険料を支払う必要はありません。)**

登録方法/コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室にある登録申請書に必要な書類を添付して提出してください。(申請書は、市ホームページ(<http://www.city.niiza.lg.jp/>)からもダウンロードできます。)

詳しくは、コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室  
048-477-1583(直通)までお問い合わせください。



～市民ボランティア活動体験レポート～ 

～新座SL同好会を取材しました～



今回は、市の春まつりや産業フェスティバルでミニSLを走らせ子どもたちの人気を博している「新座SL同好会」を取材しました。

「新座SL同好会」はミニSLの製作者でもあり、同会の名誉会長を務める関廣さんが、所属する新座ライオンズクラブの協力を得て運行していたミニSLを、今後も長く続けていきたいという思いから4年前に発足した会です。

現在運行している2台のミニSLは、SLの機関士見習いとして国鉄に勤務された経験を持つ関さんが、一つ一つの部品から手作りし、それぞれ7年もの歳月をかけて作り上げたそうです。

こうして作られたミニSLを、会員が毎月第3日曜日に集まり、メンテナンスを行い、実際に走らせ、運転の練習を行っています。

こうした日々の活動を重ね、今年4月に行われた春まつりでは2日間でおよそ2000人もの方が乗車し、たくさんの子どもの笑顔に乗せ、事故なく力強く走りました。

現在「新座SL同好会」には10名のメンバーが在籍しており、高校生から仕事を引退された方まで幅広い年代が活動に参加しています。

また、SLが好きで、整備や運転をしたくて入会したというメンバーの他にも、イベントが好きでメンバーやものづくりが好きなメンバー等思いも様々で、会長の渋谷弘さんも、SLではなく、ものづくりに興味があり入会した一人でしたが、「今では多くの人に来てもらい、楽しんでもらったイベントの後の達成感が次のやりがいにつながっている。」と話してくださいました。イベント時の写真も見せていただきましたが、子どもたちの笑顔と子どもを取り巻く大人たちの生き生きとした笑顔がとても印象的でした。



最近では、市外のイベントからも誘いがあるそうで「喜んでもらえるのならいろいろな所へ行ってみたいが、今はまだそれに応える余裕がないのが残念。」と関さん。

今後はそうした市外での活動に加え、新たにミニ新幹線の製作も考えているということで、まだまだ仲間を増やしていきたいと、素敵な笑顔で新たな目標に向けた意欲を語ってくださいました。

「新座SL同好会」は、随時メンバーを募集しています。資格などは特に必要ありませんので、興味のある方は、生涯学習課(048-424-9616)まで問合せください。

～地域で働く～



シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の能力を活かした社会参加を目指し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも入会できます。まずはお気軽にご相談ください。

＜入会説明会＞

開催日時	場所
7月9日(月)	新座市シルバー人材センター (堀ノ内3-4-11)
7月22日(日)	
8月6日(月)	
8月19日(日)	

対象/60歳以上の方  
定員/各20名程度  
※途中入場不可  
問合せ/公益社団法人新座市  
シルバー人材センター  
(048-481-4305)へ



新座市ふるさとハローワーク

タッチパネル式の求人検索機から、埼玉県をはじめ全国の最新求人情報がどなたでも簡単に検索・閲覧できます。

利用時間/月曜日～金曜日/午前9時～午後5時

場所/新座市役所第二庁舎1階

問合せ/新座市ふるさとハローワーク 048-477-1859(直通)

<http://www.c-niiza.ed.jp/shougaiyakushu/volunteer/index.html>



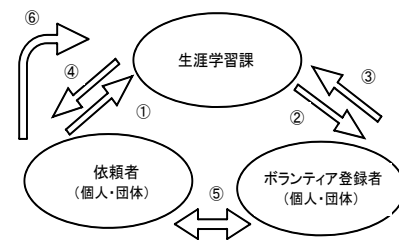
～ボランティア依頼・登録～

生涯学習ボランティアバンク

様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通して地域に還元したいという方(団体)に、指導者として登録をいただいています。

これから学習活動に取り組もうとする方(団体)に対して、お手伝いできるボランティアの方(団体)を紹介する制度です。

①依頼 ②打診 ③返答 ④紹介 ⑤直接交渉 ⑥報告  
問い合わせ/生涯学習課 048-424-9616(直通)



社会福祉協議会ボランティアセンター

新座市社会福祉協議会では、新座市ボランティアセンターを設置し、ボランティアに関する相談やボランティア団体への支援などのほか、福祉のこころを伝える福祉教育事業などを推進しています。

問合せ/新座市社会福祉協議会ボランティアセンター 電話048-480-5705